

平成28年度 早岐中学校の研究構想

1 研究主題

主題 『生き生きと意欲的に学び合う生徒を育成する授業の創造』
副主題 ～協同的な学びの中で、他者との関わりを重視し、より質の高い学びを追究する～

2 主題設定の理由

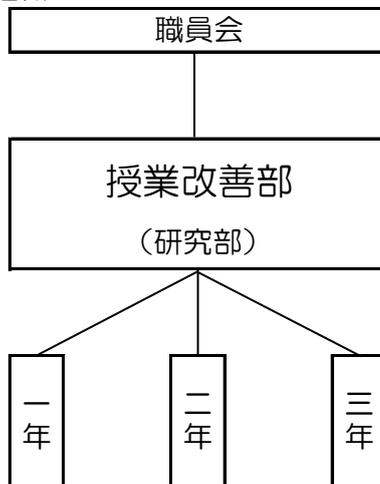
本校では、平成23年度から2年間、「確かな学力の定着をめざした授業の創造」～教科のチーム力を活かした授業力向上～をテーマに授業改善研究を行い、研究発表会を行った。さらに向上させるための次年度からの課題として、言語活動の推進があがった。

平成25年度からは、「グループでの学習（協同的な学び）」を取り入れることで、言語環境の充実に取り組んだ。

基礎学力が低い生徒・理解が困難な生徒、特別に支援が要する生徒が各学級いる。そのような生徒が生徒指導の面でも重要であることを考えると、授業の改善をする必要性を感じる。

平成27年度に続き、今年度も協同的な学びを推進し、授業の中で活動する場面、協同する場面、表現を共有する場面等を行うことで、他者との関わりを重視し、より質の高い学びをめざす。

3 研究組織



授業改善部

どの子にも分かりやすい授業作りを行う。

(内容)・協同的な学びの研修を進める。

- ・「ねらい」と「まとめ」の表示
- ・ICTによる聴覚と視覚の授業

組織の役割

研究部 提案や、各学年への伝達・各学年からの情報収集をする機関。

職員会議 提案事項の決定機関

各学年 研究推進機関

4 具体的取組

(1)全職員による公開授業及び授業研究会の実施。(学年研修と全体研修)

ア 学年研修・・・各学年単位で実施。授業者を各1名

(年3回、外部講師の招聘)

イ 全体研修・・・全職員で公開授業学級を参観する。授業者を各1名

(年3回、外部講師の招聘)

ウ 先進校視察(県内外へ同様の取組をしている学校に視察し、全職員で共有する)

⇒各先生方、年間全体研修を3回、計3回研修の機会があります。

5 年間の校内研修実施予定

実施月日		校内研修計画	授業者
4月	3日	・研究概要説明と研究計画の説明	
5月		・アセス（1チェック）の実施（各学級、学活の時間に実施）	
5月		・全体研修（学びの共同体の進め方）	
6月	23日	・全体授業研修会（3年生）稲葉先生来校	3年数学（井手豊人教諭）
7月		・アセスの実施（各学級、学活の時間に実施）	
8月	夏休み	・アセス、1チェックについての研修会	
8月	夏休み	・アクティブラーニングの研修会（事例研究など）	
8月	夏休み	・特別支援教育研修（SCによる講義）	
11月		・全体授業研修会（2年生）	2年（ ）
12月		・Wordの活用（基礎・基本）	
2月	23日	・全体授業研修会（1年生）稲葉先生来校	1年理科（高原健吾教諭）
2月		・本年度の反省，次年度の計画	

★伝達研修会は出張後に逐次設定する（時間がとれない時はメール配信）

